

胸部X線デジタル検診車整備補助事業完了のお知らせ

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

最新の胸部X線デジタル検診車への更新により、検査制度を向上させ、受診者により質の高い検診を提供し、胸部疾患の早期発見・早期治療を目指す。

(2) 実施内容

胸部X線デジタル検診車



【検診車の外観】



【胸部デジタル撮影装置】



【操作台】



【蓄電池システム】



【実際の使用風景】

今回整備した検診車の特徴として以下のようなものがあります。

- ① X線発生部（管球）とフラットパネルディテクター（受像部）が連動して上下することから、従来の足元が上下する昇降台に比べ安全性が向上した。
- ② 10か国語対応の文字と音声による呼吸指示装置の導入により、視覚・聴覚障害者や日本語がわからない受診者でもガイダンスに沿って円滑に検診を実施できるようになった。
- ③ 蓄電池使用のため、従来の発電機式とは異なり、騒音・振動や排気ガスが発生せず、受診者だけでなく、実施場所周辺の環境にやさしい検診が提供できるようになった。

2 予想される事業実施効果

地元新聞での記事をはじめ、良い色合いとデザインの外装が地域住民の目を引き、検診受診の動機付けとなれば、啓発活動の一環として未受診者の掘り起こしにも繋がっていくものと期待される。

3 補助事業に係る成果物

上越タイムス（2023年6月16日付）に掲載

上越医師会報第208号（2023年7月発行）に掲載

ホームページでの紹介（2023年6月12日）

<http://www.joetsu.niigata.med.or.jp/topics/detail.php?rid=156>